

## 令和5年度水と緑の森づくり事業の評価（事務局案）

里山再生整備事業 .....	1
みどりの森再生事業 .....	2
優良無花粉スギ「立山 森の輝き」普及推進事業 .....	3
とやまの森づくりサポートセンター推進事業 .....	4
とやまの森づくり普及啓発推進事業 .....	5
県産材利用促進事業 .....	6

# 里山再生整備事業

## 〇趣 旨

地域や生活に密着した里山を再生するため、里山林の整備を県民協働で実施するとともに、森林病虫害等被害木の除去や竹資源の有効利用を進めます。

## 〇令和5年度事業の実績

### (1) 市町村による里山林整備の実施

野生動物との棲み分けや景観の保全などを目指して、里山管理利用計画に基づく里山林整備や、地域住民による森づくり活動への支援を行いました。

【令和5年度実績】

事業実施地区 43地区（10市町）  
 対象区域面積 455ha（R5新規101ha）  
 事業主体 市町村  
 4年目以降の地区への支援 135地区（14市町、1387ha）

《実施例》

射水市生源寺地内

富山市八尾町水谷地内



放置された竹林を広葉樹などによる多様な里山へ誘導するための整備

地域住民による森づくり活動を実施

### (2) 森林病虫害等による被害木の除去の実施

松くい虫等森林病虫害の被害により立ち枯れ状態にある木の除去を行い、防災および景観の保全を図りました。

【令和5年度実績】

事業実施地区 19地区（8市町）  
 除去量 981m<sup>3</sup>  
 事業主体 市町村



景観の保全のためナラの枯損木を除去（黒部市窪野地区）

### (3) 里山林の利活用の促進

竹林の適切な管理をすすめるため、里山再生整備事業を実施している地域住民等に、竹林の管理や新たな利用方法の講習を行いました。

【令和5年度実績】

かぐや姫の里の集い及びとやまの竹資源ネットワーク講習会の開催  
 （10月14日 45名参加）

事業主体 県

- 〇安全な竹の伐採について現地研修
- 〇侵入竹及び再生竹伐採除去の重要性について現地研修
- 〇とやまの竹資源ネットワーク講習会【竹の利活用について】
- 〇竹を利用したイベントの活動報告及び意見交換



安全な竹の伐倒方法を習得



竹を利用したイベントの紹介や竹の利活用について意見交換等を実施

## 令和5年度水と緑の森づくり事業の評価（事務局案）

事業名	里山再生整備事業		実施額	208百万円						
評価のポイント	評価対象	里山林整備の実施面積								
	評価方法	整備目標に対する進捗状況を評価								
計画及び実績	里山林整備 計画及び実績 (単位: ha)									
	区分	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6-8	目標
	計画	227	281	224	219	213	202	111	767	2,200
	実績	216	272	243	244	170	187	101	-	-
実績(累計)		216	488	731	975	1,145	1,332	1,433	-	-
令和5年度計画の111haに対し、101haを整備（計画の91%）										
評価	達成 ・ ほぼ達成 ・ 未達成									

—令和5年度 水と緑の森づくり事業の評価—

# みどりの森再生事業

## 〇趣 旨

人工林の公益的機能の向上を図るため、過密人工林や侵入竹林を、スギと広葉樹の混交林へと誘導するための森林整備を実施するとともに、県産の広葉樹苗を県民と協働で育成します。

## 〇令和5年度事業の実績

### (1) 過密人工林・侵入竹林の整理

混交林化を促進するための伐採・整理を行いました。

【令和5年度実績】

整備面積	・過密人工林整理 6.1 ha	}	計 27.6 ha
	・侵入竹林整理 21.5 ha		

事業主体 県

《実施例》

【過密人工林整理】  
(朝日町蛭谷地内)



手入れが行き届かず、過密になった人工林を整理



【侵入竹林整理】  
(南砺市川西地内)



スギ人工林に拡大・侵入した竹林を整理



【再生竹林整理】  
(富山市婦中町外輪野地内)



再び侵入した竹林を整理



### (2) 県産広葉樹苗の育成等

森林ボランティア団体等の森づくり活動に使用する苗木を企業の協力を得て協働で育成しました。

【令和5年度実績】

①育成本数 15,700本 (うち出荷可能本数4,400本)

コナラ、クヌギ、サクラなど 6種

<協力企業>

北陸コカ・コーラ(株) (高岡市)

とやま生活協同組合 (富山市)

ひみり山杉活性化協議会 (氷見市)

②苗木出荷数 1,597本 出荷団体数 13団体



苗木育成状況 (灌水作業中)

## 令和5年度水と緑の森づくり事業の評価 (事務局案)

事業名	みどりの森再生事業		実施額	82百万円						
評価のポイント	評価対象	混交林整備の実施面積								
	評価方法	整備目標に対する進捗状況の評価								
計画及び実績	混交林整備 計画及び実績 (単位: ha)									
	区分	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6-8	目標
	計画	52	67	61	63	65	29	34	135	500
	実績	53	65	61	64	64	30	28	-	-
	実績(累計)	53	118	179	243	307	337	365	-	-
	令和5年度計画の34haに対し、28haを整備(計画の82%)									
評価	達成 ・ ほぼ達成 ・ 未達成									

## 優良無花粉スギ「立山 森の輝き」普及推進事業

### 〇趣 旨

花粉発生源対策の一環として、富山県生まれの優良無花粉スギ「立山 森の輝き」の普及を図るため、スギ花粉飛散に強い影響を及ぼしている人工林の伐採跡地での植栽等を支援するとともに、苗木の生産体制を整えます。

### 〇令和5年度事業の実績

#### (1) 「立山 森の輝き」の植栽・保育を支援

スギ人工林の伐採跡地における優良無花粉スギの植栽や保育を支援しました。

##### 【令和5年度実績】

植栽箇所 21箇所（10市町）  
 植栽面積等 植栽：33.2ha 70,645本 保育：127.0ha  
 事業主体 森林所有者等

《実施例》



植栽  
 （富山市婦中町大瀬谷地内）



植栽  
 （氷見市中谷内地内）



下刈  
 （魚津市東城地内）



下刈  
 （氷見市触坂地内）

#### (2) 「立山 森の輝き」の育成

森づくりプランに基づき、優良無花粉スギ「立山 森の輝き」の苗木を生産。また、民間生産者に対し、コンテナ苗の生産指導をしました。



優良無花粉スギ「立山 森の輝き」のコンテナ苗の生産状況



「立山 森の輝き」の苗木生産計画

#### (3) 「立山 森の輝き」の県外出荷

林業用として福井県、新潟県に出荷しました。

#### 「立山 森の輝き」の採穂林整備（関連事業）

生育期間が短く、低コストで大量生産が可能となる挿し木苗生産に向け、県魚津採種園で採穂林整備のために植栽した母樹の剪定を行いました。



植栽した母樹の剪定



採穂林（剪定済）

### 令和5年度水と緑の森づくり事業の評価（事務局案）

事業名	優良無花粉スギ「立山 森の輝き」普及推進事業		実施額	98百万円						
評価のポイント	評価対象	優良無花粉スギの植栽面積								
	評価方法	整備目標に対する進捗状況の評価								
計画及び実績	「立山 森の輝き」植栽 計画及び実績 (単位: ha)									
	区分	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6-8	目標
	計画	20	20	20	50	50	50	50	200	460
	実績(累計)	20	40	57	86	116	143	176	-	-
評価	苗木の生育不良により、苗木の供給量が少なくなったため、計画50haに対し、33haを植栽(計画の66%)									
評価	達成 ・ ほぼ達成 ・ 未達成									

## とやまの森づくりサポートセンター活動推進事業

### 〇趣 旨

県民参加による森づくりを推進するため、森林ボランティア等を総合的・専門的に支援します。

### 〇令和5年度事業の実績

#### (1) 登録団体数等（令和6年3月末現在）

一般登録：139団体 5,596人（内、個人登録者数70人）  
企業登録：62企業

#### (2) ボランティアの活動支援

- ヘルメットや草刈の鎌、ナタ、鋸、チップパー機等の機材の貸出
- 登録ボランティア団体への活動経費や保険料の支援
- ボランティアの森林作業技術等の向上のため「森づくり塾」を開催（一部オンラインで実施）

#### (3) 体験ボランティアの実施やボランティアのネットワーク化支援

- 森づくりボランティアの集いの開催
- ボランティア交流サロンの運営 など

#### (4) PR活動

- 登録団体が活動時に掲げる「のぼり旗」や「バッジ」の配布
- サポートセンターや企業の森づくりのPRパンフレットの配布
- 登録団体やサポートセンターの活動をPRするパネルの展示 など

#### (5) 森づくりサポーターの活動支援

- 過疎化、高齢化により困難となった里山林の整備を「森づくりサポーター」と地域住民が協働で実施する「里山応援隊活動」を支援



県民参加の森づくりの啓発やボランティア間の交流を深める「とやまの森づくりボランティア交流会」の開催



「森づくり塾」では安全な鉋の使い方について講義及び実習などを実施



県民参加の森づくり活動を推進するため「とやまの森づくりボランティアの集い」の開催



地域住民と協働で里山林整備に取り組む「里山応援隊活動」の支援（富山市八尾町水谷地区）

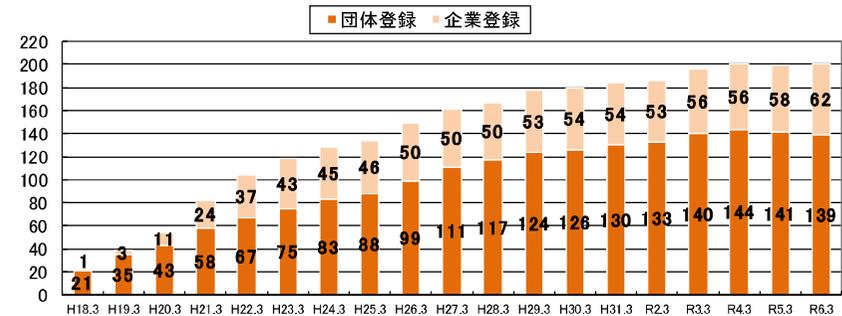
## 令和5年度水と緑の森づくり事業の評価（事務局案）

事業名	とやまの森づくりサポートセンター活動推進事業	実施額	30百万円
評価のポイント	評価対象	県内におけるボランティアの活動状況	
	評価方法	森づくり参加延べ人数の状況で評価	
目標及び実績	<p>コロナ禍による活動制限が緩和され、徐々に活動を再開してきたが、昨秋のツキノワグマ大量出没による活動自粛もあり、前年度と同程度となった。R8目標人数13,000人に対し、10,461人の参加（目標の80%）</p>		
	評価	達成 ・ ほぼ達成 ・ 未達成	

（参考1） 県民参加による森づくりの年間参加延べ人数（R3～R5）

類別	R3実績	R4実績	R5実績
サポートセンター登録団体	9,284人	9,338人	8,361人
企業の森づくり	633人	803人	1,348人
サポートセンター等主催活動	94人	168人	460人
里山再生整備事業（地域外の参加人数）	131人	189人	292人
合計	10,142人	10,498人	10,461人

（参考2） サポートセンターの登録団体数及び登録企業数の推移



# とやまの森づくり普及啓発推進事業

## 〇趣 旨

森づくりへの県民の理解を深め、県民参加を推進するため、「森の寺子屋」を開催するとともに、その指導者となるフォレストリーダーのスキルアップを図ります。

## 〇令和5年度事業の実績

### (1) 「森の寺子屋」の開催

児童・生徒をはじめ、広く一般県民の森づくりに関する理解を深めるために「とやま森の教本」を活用した講座や、原木しいたけ植菌体験、木工クラフト教室、樹木観察会などを「森の寺子屋」として開催しました。

#### 【令和5年度実績】

開催回数 117回 (参加人数 7,298人)

「森の寺子屋」実施状況



原木しいたけ植菌体験  
(食育推進全国大会inとやま)



学校での出前講座(木工教室)  
(県立富山高等学校)



PTA親子活動での木工クラフト体験  
(砺波南部小学校)



とやまの森について学ぶ座学講座  
(立山小学校)



地域住民への原木しいたけ植菌体験  
(射水市榎田コミュニティセンター)



宿泊学習での樹木観察会  
(立山青少年自然の家)

### (2) フォレストリーダーのスキルアップ

「森の寺子屋」の指導者となるフォレストリーダーのスキルアップを図るため、座学研修や実技実習を実施しました。

#### 【令和5年度実績】

スキルアップ研修の開催

- ・座学研修2回(令和5年9月10日、令和6年3月10日)
- ・実技実習1回(令和5年10月22日)

「スキルアップ研修」実施状況



工具の安全使用について講義  
(林業普及センター)



有峰の文化・自然を学ぶ実習  
(富山市有峰)



森の寺子屋の企画方法の講義  
(富山流通会館)

## 令和5年度水と緑の森づくり事業の評価(事務局案)

事業名	とやまの森づくり普及啓発推進事業	実施額	5百万円
評価のポイント	評価対象	「森の寺子屋」の開催状況	
	評価方法	「森の寺子屋」実施状況で評価	
・開催した学校(児童)のアンケート結果			
設問1 今回開催した『森の寺子屋』の内容は分かりやすかったですか?			
回答	項目	回答数	グラフ
	1 分かりやすかった	59	73%
	2 ぶつう	19	23%
	3 難しかった	3	4%
設問2 『森の寺子屋』を受けて、森のはたらきや木材を利用すること、森づくりの大切さについて関心を持ちましたか?			
回答	項目	回答数	グラフ
	1 大変関心を持った	29	36%
	2 ある程度関心を持った	49	60%
	3 変わらない	3	4%
設問3 今後も森のはたらきや大切さを学ぶ『森の寺子屋』の授業を受けたいですか?			
回答	項目	回答数	グラフ
	1 受けたい	60	74%
	2 受けたくない	1	1%
	3 どちらでもよい	20	25%
アンケート対象者(児童)の9割以上が森づくりの大切さに関心を持ち、7割以上が今後も授業を受けたいと回答			
評価	達成 ・ ほぼ達成 ・ 未達成		

## 県産材利用促進事業

### 〇趣 旨

とやまの森づくりにつながる県産材利用への理解を深めるため、県産材を使った公共建築物等の木造化や内装木質化、備品や遊具等の導入を進めます。

### 〇令和5年度事業の実績

#### 1 木の香るとやまの街づくり事業

- 市町村等が実施する、県産材を利用した公共建築物の木造化や内装木質化、備品の導入に対して支援しました。

【実施施設数 11施設】

木造化・内装木質化：本江地域交流センター（魚津市）、だい（富山市）  
無印良品砺波店（砺波市） ほか5件

備品導入：魚津市総合公園レストハウス（魚津市）、辻わくわくランド（魚津市）、  
ほがらが子育て支援センター（黒部市）

#### 2 木育推進事業

##### (1) 県産材こどもの城づくり事業

- 子ども達のアイデアによる木製遊具を製作・設置するとともに、親子による森の見学会（森林環境教育）を開催しました。

【実施施設数 3施設 氷見しんまちこども園(氷見市)、黒部市若栗保育所(黒部市)、  
あいあい保育園(射水市)】

##### (2) とやま木育フェアの開催

- 広く県民の方を対象に、木育について幅広く発信することを目的にとやま木育フェアを開催しました。

【10月28-29日(土・日) フューチャーシティファボーレ 参加者約2390組】



木の香るとやまの街づくり事業  
(ベジボード(地域直売所))



県産材こどもの城づくり事業  
(黒部市若栗保育所)



木の香るとやまの街づくり事業  
(だい(飲食店))



とやま木育フェアの開催  
(フューチャーシティファボーレ)

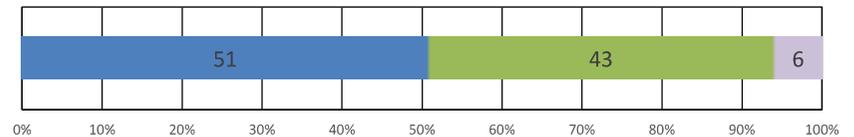
## 令和5年度水と緑の森づくり事業の評価(事務局案)

事業名	県産材利用促進事業	実施額	22百万円
評価のポイント	評価対象	木造木質化施設、木製品設置施設等での県産材の評価	
	評価方法	施設職員および利用者(園児の保護者を含む)のアンケートにより評価	

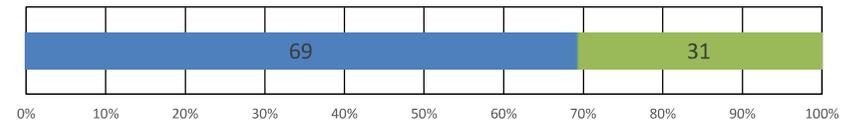
### 〇各事業の取組みにおけるアンケート結果

#### 1 木の香るとやまの街づくり事業

単位：%



#### 2 木育推進事業(県産材こどもの城づくり事業)



■ 大変良い ■ 良い ■ あまりよくない ■ 良くない ■ わからない

### 【主な意見】

- 木のぬくもりを感じる。香りもよい。
- 県産材が利用されることで県内の林業に役立つと思う。
- 地産地消の観点からも県産材の利用促進は良い。
- 子供たちがデザインを考えたり色塗りができたりしたので、貴重な体験になった。
- 県内産と県外産の木材と比較し、どのようなメリットがあるのかをアピールした方が良いのでは？
- 使っていくうちに木が劣化して子供が怪我をしないか心配。

公共施設等を木質化した印象について、アンケート対象者の9割以上が良いと回答し、木の特徴や県産材利用を好意的に捉えた意見が多数

評価	達成	・	ほぼ達成	・	未達成
----	----	---	------	---	-----